Sanriku-geopark

さんりくジオだより

第７０号

令和３年５月号

三陸ジオパーク推進協議会

◎浄土ヶ浜クリーン作戦（宮古市）4月24日(土)実施

宮古市三陸ジオパーク推進協議会では、浄土ヶ浜をきれいにする会と一緒に平成29年から春と夏にクリーン作戦を実施しており、宮古市内の恒例行事となっています。きれいにする会は昭和43年から活動をしていて、回を重ねるごとに参加者が増え、時には200名を超える皆様のご協力があるそうです。

昨年春はコロナ禍で中止でしたが、当日は絶好の清掃日和の中、市民一斉清掃活動「浄土ヶ浜クリーン作戦」が行われました。今回は新型コロナ対策として、検温・消毒を徹底し、密を避けるため開会式などは行わず、一斉に集まらないように、受付を済ませた人から清掃をスタート。総勢150名の参加者が園地内と県道沿いを歩いてゴミを拾って回りました。

清掃後には三陸ジオパークガイドさんのミニジオ講座があり、浄土ヶ浜の白い岩《流紋岩》と宮古の町のつながり、ジオパークの楽しみ方などの解説がありました。「これからもみんなの手で、美しい海辺の景色を守っていきたいですね。」

（宮古市三陸ジオパーク推進協会 https://www.facebook.com/Miyako.Geopark より）

きれいになるのって　気持ちいいね

◎根浜ビーチクリーン大作戦（釜石市）4月25日(日)実施

大槌湾に面している釜石市の根浜海岸はジオサイトの一つです。昨年8月に砂浜再生工事が完了し、夏の“海開き“はもう少し先ですが、今年４月末に一般解放されました。「根浜あおぞらパーク」さんの主催により、約50名の参加者の皆様とともにビーチクリーン活動が行われました。「ずっとステキなビーチであり続けて欲しいという願いをこめて！」 今後も様々な活動が予定されています。 （根浜あおぞらパーク https://www.facebook.com/aozorapark より）

こんなにたくさんあるんですね

『きれいな海岸を守ろう』

三陸ジオパークは　太平洋を臨むエリア

夏に向けて　海岸の多い三陸では、地域のボランティア活動に支えられ、各地で清掃活動が行われています。海洋ごみはどこから流れ着くのか、後を絶ちませんが、活動の後は気持ち良さも倍増ですね。

今号では、ジオサイトである各地の海岸の清掃活動をご紹介します。

三王岩周辺でも実施

ホットな情報は　Facebook　&　twitter　でも！

facebookはこちら！　Twitterはこちら！

三陸ジオパーク・現地推進員が記者となってお伝えするコーナー

毎回いろいろな情報を掲載いたしますので、どうぞお楽しみに！

今回の記者：里舘　徹（いわて復興応援隊／宮古地域振興センター配置）

○　思案坂と辞職坂の歴史と橋

　三陸ジオパークの5つの魅力の一つに「リアスの恵みとテラスの営み」があります。田野畑村はテラス（海成段丘）の地形になっていて海岸線の近くで急激に落ち込んでいます。また険しい谷があり、それを実感できる場所として思案坂大橋と思惟大橋があります。

　橋の上から見るとその高さを感じることができ、約100万年の時間をかけて削られた海岸段丘の深い渓谷が見てとれます。
田野畑村のジオサイト《鵜の巣断崖》の沢をたどると「思案坂」、島越地区からの沢をたどると「辞職坂」に繋がります。

　昔、田野畑村へ赴任してきた役人や教師たちがそのまま行こうか帰ろうか…と思案したので「思案坂」。そして苦労して何とか思案坂を通過したが、さらにその先に大きな谷が待ち構えていたため、職も投げ出して帰ったということから「辞職坂」と名付けられたそうです。
　その地域の歴史や地形から名付けられた地名や名称・名字などもジオと繋がっていることが多いので、調べてみるのも面白いですね。

　現在は三陸沿岸道路工事も大詰めで、新しい思惟大橋も含めて今年度内の完成予定となっており、さらにアクセスが向上します。

鵜の巣断崖から[テラス]を実感できます

○「道の駅たのはた」がグランドオープン

　４月22日、思惟大橋の近くに「道の駅たのはた（思惟の風）」が移転リニューアルし、グランドオープンしました。産地直売所やレストランが入る建物は牛舎をイメージしており、木材をふんだんに使用した解放感のある道の駅です。
　田野畑村の特産品（海産物や酪農製品）を活かした自然豊かな商品やメニューもあります。無料休憩コーナーもあり、駐車スペースも広々。ジオサイト見学の帰りに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

牛舎をイメージしたデザイン

産直コーナー

○　思惟創館(研修交流施設)もオープン

　道の駅隣には簡易宿泊・研修交流施設の思惟創館も整備されました。これは1930年に当時の工藤精作村長が住家として建築し、親族が1986年に村に寄贈したものを改修したものです。周囲の村有林は遊び場として開放。自然を生かした子育ての場や防災、宿泊・交流拠点などとして、活用が期待されています。

田野畑村の《千丈石割桜》

　岩手県内の石割桜といえば盛岡地方裁判所敷地内にある桜が有名ですが、田野畑村にも立派な「千丈石割桜」があります。取材当日は天気も良く満開でした。

編集後記

　ジオサイトとなっている場所は海岸部の景勝地が多いですが、内陸部にも　見どころがたくさんあります。　もしも、この深い谷に海水が入ったとしたら、田野畑村でもリアス海岸のような海岸線が見られるのかな!?　そんな想像をめぐらしながらの、ジオねた探しも楽しいですよ！　ついつい「ジオ的に」 とか 「ジオの観点」で　という言い回しを使ってしまいますが、これも　業界用語的になってるようなところが･･･　分かるあなたは「ジオ通」かも！　～と～

三陸ジオパーク推進協議会

〒027-0072
岩手県宮古市五月町１－２０
宮古地区合同庁舎２階
TEL:0193-64-1230　FAX:0193-64-1234
✉ info@sanriku-geo.com
https://sanriku-geo.com/